



# 学校だより

11月号(第539号)  
令和2年10月30日  
横浜市立すみれが丘小学校

## 学校教育目標

〈すすんで みんなで れいをつくして がんばりつづけて おもいあって かがやきつづける すみれっ子〉  
～豊かな人間関係の中で、一人ひとりが自分のよさを十分に発揮し、互いに高め合う子を育てます～

## 今、自分たちができることを全力で～運動会で力を発揮したすみれっ子

校長 吉田 茂樹

10月18日(日)は、予想以上に天候に恵まれ、無事に運動会を実施することができました。いろいろと参観ルールのある中、保護者の皆様には、たいへんご協力をいただき、心より感謝申し上げます。円滑な運営に加え、大きな拍手は、子どもたちの励ましになりました。また、低・中・高学年別のリハーサル参観にもルールを守って大勢の保護者の方に参観していただきました。高学年ブロックでは、保護者の方からの励ましや児童からの決意も聞かれ、目を潤ませていた保護者もいらっしゃいました。ありがとうございました。

さて、今年度の運動会は、例年と違って、特別なものでしたが、子どもたちにとって全校児童が一堂に集まって活動し、学び合うことができたとても大きな経験でした。そして、運動会を支えたのが、最高学年の6年生でした。主体的に自分たちでできる係を考え、リーダーシップを発揮して運動会を盛り上げてくれました。なかには、有志で各学年の練習風景の動画をドキュメント風に編集し、開会式のオープニングでテレビ放送したケースもありました。その中に「新型コロナに負けない」というメッセージがあり、自分たちが今できることを全力でやろう、そして、みんな仲良くなろうという熱い想いが伝わってきて、私も感動しました。

以下、小学校最後の運動会を全力でやり遂げた6年生の感想です。(一部抜粋)

- 以前の大きな声でにぎわう運動会と違うけれど、みんなの努力や気持ちは、伝わったと思う。みんなのレースやダンスの勢いで、見ている人を盛り上げられたと思う。
- 自分に出せる限りの力で小学校生活最後の運動会を楽しむことができた。
- 家へ帰ったら、「すごいね。」とお母さんがほめてくれた。がんばってよかった。
- 自分たちで工夫して運動会を盛り上げようといろいろなことを考えて、みんなで盛り上げられてよかった。できるだけ手をたたいて応援したり、ソーラン節を全力で踊ったりできた。運動会プロジェクトでも全体が明るくなるように、はなやかな飾りを作った。他学年も元気があふれていてよかった。楽しかった。

運動会以降も創立45周年航空写真撮影、1・2年合同遠足(山田富士公園)、4年社会科見学(宮ヶ瀬ダム・伝統工芸体験)と順調に行事が進んでいます。今後も今、できることを一つ一つ全力で取り組んでいってほしいと願っています。引き続き、ご協力のほどよろしく願いいたします。

【写真：本校伝統のソーラン節のはっぴ。】

